

<2024年2月の屋上庭園>

2月に入りまさしく暖冬という日が続きましたが、下旬には真冬に逆戻りで勘違いして晴に向かってぐんぐん伸びてきていた新芽達が寒害似合わないか心配です。1月末にカットバックは早すぎたと反省です。さてさて、そんな寒さにも強く、暑さにも強い頼もしいメンバーの成長をご紹介します。ベンケイソウという多肉植物になります。じつは、私はベンケイソウを昨年まで知りませんでした。本の中で出会って、屋上庭園へとお迎えしました。去年の春、控えめでコロんとした芽が出てきて秋には透き通ったキラキラした花を咲かせてくれました。どうもこの屋上庭園を気に入ってくれたみたいで、今年は去年とは比べものにならないほどの芽を出し、同時期とは思えないモリモリ具合です。

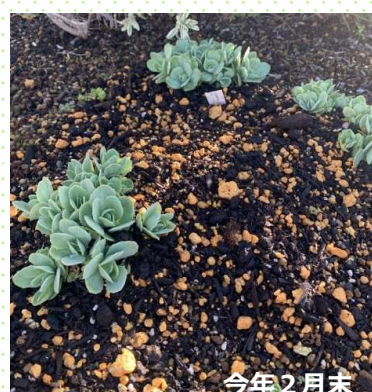


下の品種はそれでも上の品種と比べると成長に著しい遅れがある事が分かります。

その原因は、下の品種は斑入りであるということです。

得てしていろんな植物を育ててきましたが、斑入りの品種は若干弱いと言えらると思います。白い部分がある分光合成できる面積が少ないのが原因なのではないでしょうか。

でも、私は斑入りが大好きなので、諦めず成長を見守ろうと思います。



さてさて、今年も秋に植えた玉ねぎが順調に育っています。
ただ、用意した黒マルチが少し短かったため、マルチなしで植えた部分があったのですが、こんなにも成長に差が出ました。
恐るべしマルチパワーです。
収穫期まであと1ヶ月ちょっと、ラストスパートでぐんぐん大きくなっておいしくなあれ。



マルチ有り



マルチ無し

